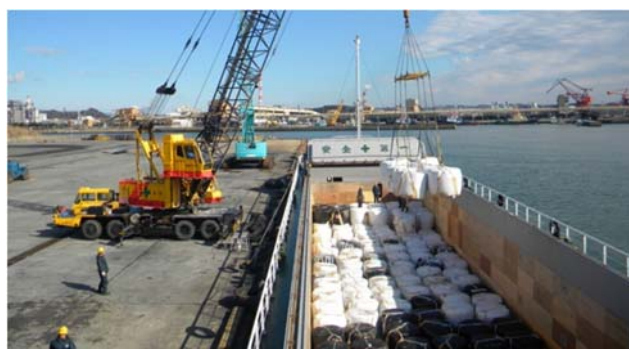


北海道天塩町から飼料の支援

小名浜港で引き渡しセレモニー

2月13日、北海道天塩町^{てしお}(浅田弘隆町長)より、東日本大震災及び原発事故に伴う飼料支援事業として、福島県酪農団体協議会(但野忠義会長)に酪農家が使用する飼料が寄贈され、小名浜港藤原ふ頭にて、引き渡しセレモニーが行われました。

原発事故の影響により牛の飼料不足が深刻な福島県を助けようと、酪農が盛んな同町が町内に支援を呼び掛け、乾牧草100個、サイレージ350個及びデントコーン52個が約130戸の酪農家の協力により集められました。この飼料は同協議会を通じ、県内の酪農家へ配給されます。



▲小名浜港に到着した飼料の荷揚げ作業(2月8日)



天塩港に集められた支援物資

小名浜港到着

